

第1日 6月17日(土)

10:00~11:10 WiPセッション
オンライン

視聴：：1404教室

10:00
~
10:20 イタリアにおける地域少数言語推進政策—ラディン語の事例から—
内藤由佳 (パヴィア大学)

10:25
~
10:45 L2言語不安とポライトネス理論—小説中における断り表現を中心に—
吉田雅人 (神田外語大学)

10:50
~
11:10 日本語歴史コーパスによる皇室敬語の言語政策効果の検証
杉森典子・ウィリアム・ショー(Kalamazoo College)

視聴：：1405教室

10:00
~
10:20 大学地域連携による異和共生のための西浦プロジェクト
竺原来美・小山遼人・西村美緒・内井聖悟・山崎梨奈・松村裕太・塚本結愛 (龍谷大学・村田ゼミ)

10:25
~
10:45 国際共修 ~内なる国際化を目指して~
谷川空良・西角柚月・橋本幸奈・羽田和生・松木陸・山根凜 (龍谷大学・村田ゼミ)

10:50
~
11:10 つなげる外国人家族と地域社会—空間に関わる人々とのやりとりから分かったこと—
崔玉瑤・渡邊由貴・木暮芽衣 (筑波大学・井出ゼミ)

12:45~13:00 開会式 1503教室

開会の辞・趣旨説明
山川和彦 (会長・麗澤大学)

13:00~14:00 基調講演 1503教室

『今こそ、集合知』で広がったバーチャルとリアルの世界 ~教材配信サイトTeach Uの取組~

後藤匡敬 (熊本大学教育学部附属特別支援学校)

14:05~16:05 シンポジウム
1503教室

言語政策と「空間デザイン」

◆言語・コミュニケーション研究からの「まちづくり」—2つの事例から考える
村田和代 (龍谷大学)

◆保育の場におけるかかわりあいと対話のデザイン—茨城県つくば市のフィールド調査から
井出里咲子 (筑波大学)

◆国フェスにおける多言語の調整と共存—駅前広場開催のベトナムフェスティバルの事例から
猿橋順子 (青山学院大学)

ディスカッサント：岡本能里子 (東京国際大学)
司会：山川和彦 (麗澤大学)

第2日 6月18日(日)

一般発表

A会場：1403教室	B会場：1404教室	C会場：1405教室	D会場：1408教室	E会場：1413教室
<p>【A-1】国フェス空間における多言語使用：日本のタイフェスティバルとバンコク日本博を事例として 猿橋順子 (青山学院大学)、飯野公一 (早稲田大学)、豊島昇 (共立女子短期大学)、木村大輔 (早稲田大学)、岡部大祐 (順天堂大学)</p> <p>【A-2】国際観光地における言語政策の問題点：英語—日本語間の不均衡 新海茜 (北海道大学大学院)</p> <p>【A-3】お土産としての思い出の日本語—北海道スキーリゾート空間の事例から— 福永由佳 (国立国語研究所)、福村真紀子 (茨城大学)</p>	<p>【B-1】SNSにおける複言語使用に関する考察—日本在住ウイグル人の事例から— アブドゥラシディ アブドゥラティフ (モラロジ—道德教育財団)</p> <p>【B-2】外国人労働者向け言語教育施策のあり方について—移民諸国の現地語教育に関する施策とプログラムに着眼して— 包高娃 (東北大学大学院)</p> <p>【B-3】日本在住の言語的少数派の親がもつ家族言語政策 (FLP) と地域コミュニティならびにオンラインコミュニティとの関係性 笹岡優里 (立教大学大学院)</p>	<p>【C-1】介護福祉士国家試験問題の「平易さ」の可視化：日本語非母語話者に求められる文法知識 五十嵐小優紀 (中部学院大学)</p> <p>【C-2】非日本語母語教師の考える日本語母語教師の役割—中国高等教育機関におけるインタビュー調査からの考察— 浦井智司 (早稲田大学大学院)</p> <p>【C-3】言語政策は言語問題解決のための営みなのか—敬語を用いた「円滑なコミュニケーション」を例に— 佐藤慎司 (プリンストン大学)</p> <p>【C-4】ろう親はコダに手話を教えようとするのか—ろう学校高等部生徒へのアンケート結果から— 中島武史 (兵庫教育大学)</p>	<p>【D-1】イタリア・ファシズム初期の教育政策—ロンバルド・ラディーチェの初等教育改革とことばの教育— 大澤麻里子 (東京大学)</p> <p>【D-2】イタリア・ミラノ市における複言語教育の試み—“母語の日”の活動を通して— 西島順子 (大分大学)</p> <p>【D-3】ドイツにおける統合コースの展開—職業のためのドイツ語コースとの比較を通して— 平高史也 (愛知大学)</p> <p>【D-4】言語差別論による国際英語論の再構成 かどやひでのり (津山工業高等専門学校)</p> <p>【D-5】行政文書に関する言語問題の対処策の検討—アメリカのPlain Writing Actを参照して— 寺井悠人 (大阪大学大学院)</p>	<p>【E-1】サハリン韓人の発話に見える韓国語・日本語・ロシア語語彙の様相：ウラル放送のインタビュー映像から 渡邊香織 (千葉大学大学院)</p> <p>【E-2】ジャマイカ言語社会の社会主義革命—言語計画者ヒューバート・デボニッシュ博士の試み— 源邦彦 (神奈川大学)</p> <p>【E-3】The politics of Japanese in postcolonial Korea: Focusing on the Korean purification movement in the 1950s Jinsuk Yang (Osaka Metropolitan University)</p> <p>【E-4】Making space for Ainu—The presence of the Ainu language in the linguistic landscape of Sapporo station Sijia IJAS (北海道大学大学院)</p> <p>【E-5】台湾語「新話者」に関する試論—2 (+1) 枚の言語自画像と面接調査から— 吉田真悟 (一橋大学)</p>
<p>11:15~12:30 ポスター 1410教室</p> <p>【P-1】地方における産官連携としての留学生獲得方略を巡って—離島を活用した短期研修の可能性— 春口淳一 (大阪産業大学)</p> <p>【P-2】戦争とことばの不可分な関係性を知る試み—新たな言語観を育むための日本語教育実践— 萩原秀樹 (インターカルト日本語学校)</p>				

発表① 9:30 ~ 10:00
発表② 10:05 ~ 10:35
発表③ 10:40 ~ 11:10
発表④ 11:15 ~ 11:45
発表⑤ 11:50 ~ 12:20

12:30~13:00 学会賞授与式・総会 (昼食持参でご参加ください) 1405教室

パネル

<p>13:05~14:35 1403教室</p> <p>【S-1】エスニシティに基づいた空間はどのように形成されるのか—日本のベトナム系およびパキスタン系「コミュニティ」の事例より</p> <p>◆趣旨説明 山下里香 (関東学院大学) ◆「多文化共生」を掲げる祭りにみられるエスニシティ—ベトナム語の使用に焦点を当てて— 安達真弓 (東京外国語大学) ◆宗教コミュニティにおけるコミュニケーション—ベトナム人集住地域に位置するカトリック教会に注目して— 林貴哉 (武庫川女子大学) ◆「エスニシティに基づいた空間」の社会言語学—日本のパキスタン系「コミュニティ」の事例を交えて— 山下里香 (関東学院大学)</p>	<p>13:05~14:35 1404教室</p> <p>【S-2】日本語教師のための市民性教育—養成と初任のアーティキュレーションのために—</p> <p>◆趣旨説明 富谷玲子 (神奈川大学) ◆リメディアルの場としての日本語教師養成・初任研修 杉本篤史 (東京国際大学) ◆日本語教育施策に市民性教育は読み取れるか 松岡洋子 (岩手大学) ◆日本語教師教育における市民性教育の実践可能性 富谷玲子 (神奈川大学)</p>	<p>14:40~16:10 1403教室</p> <p>【S-3】特定課題研究会と言語政策の新たな地平 (JALP 特定課題研究会)</p> <p>◆日本の言語と法政策—言語に関する法政策/法政策の中の言語 杉本篤史 (東京国際大学) ◆伝統文化伝承・実践の越境にみる言語政策的諸相 猿橋順子 (青山学院大学) ◆多言語社会の言語政策のための組織言語マネジメント研究会 サウクエン・ファン (神田外語大学) ◆観光地のホスト社会を配慮した言語政策研究 山川和彦 (麗澤大学) ◆多言語対応研究会 白山利信 (筑波大学)</p>
<p>書籍販売・特設ページ</p> <p>ひつじ書房 (対面出店なし) くろしお出版 (18日のみ対面出店) 『社会言語学』刊行会 明石書店 (対面出店のみ)</p>	<p>▶ https://www.hituzi.co.jp/books/hituzi_JALP2023.html ▶ https://www.9640.jp/exhibitor/jalp2023/ ▶ https://svakiaengqo.wixsite.com/home/2021qengoseesakugakkai</p>	

- 日時 2023年6月17日(土)~18日(日)
- 会場 麗澤大学
千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 (JR南柏駅より徒歩約15分)
- 参加費 会員・大学院生 1,000円
非会員2,000円 (学部生無料)
- 主催 日本言語政策学会
<http://jalp.jp/wp/>

※発表順などプログラムは変更される可能性があります。
最新情報は上記学会HPをご覧ください。
※お問い合わせ jalp.taikai@gmail.com

